

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの 2020 年国別分類に関する相談の結果

ニューヨーク、2020年11月20日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」という）は本日、年間の国別分類に関する相談の結果を発表しました。この相談は2020年8月に開始されたものであり、アイスランドおよびアルゼンチンを対象としています。

受け取ったフィードバックに基づいて、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは2022年3月の年間再構築時点で次の国別分類を有効にする予定です。

アイスランドをフロンティア市場として分類する

国	現在の分類	新たな分類
アイスランド	単独	フロンティア

S&P DJI は今後もアップデートを行い、実施の手順やスケジュールをお客様にお知らせする予定です。

アイスランド

2008年に課せられた資本規制は、数回の段階を経て解除されており、2019年3月までにほぼすべての制限が撤廃されました。新規投資についてはアイスランド中央銀行に登録する必要があり、アイスランドクローナの一部取引についても依然として制限があるものの、アイスランドはフロンティア市場のステータスを得るために必要な要件をすべて満たしており、再分類に関して市場参加者のコンセンサスが得られていると S&P DJI は認識しています。

アルゼンチン

アルゼンチンには資本規制が依然として存在しており、現在の取り扱いでは先進国市場の取引所に上場している証券だけが S&P アルゼンチン総合指数への採用に適格となっているものの、この指数は依然として複製が可能であり、市場の動きを表していると S&P DJI は認識しています。したがって、アルゼンチンは現在のフロンティア市場の分類に留まることになります。

現時点では、**S&P DJI** グローバル・ベンチマーク指数内における中国 A 株の取り扱いに変更はありません。すべての市場について今後の変化を引き続き注意深く監視します。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスに関する詳細については、www.spdji.com をご覧ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、**S&P 500**[®]およびダウ・ジョーンズ工業株平均[®]といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが **1884** 年に初めて指数を発明して以降、**S&P** ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、**S&P** グローバル (NYSE: SPGI) のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.com をご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス
index_services@spglobal.com